

各 位

会 社 名 水道機工株式会社
 代 表 者 代表取締役社長 古川 徹
 (コード番号 6403)
 問合せ先責任者 専務取締役 丸山 広記
 (TEL 03-3426-2131)

2026年3月期通期連結業績予想数値の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、「2026年3月期 決算短信」において公表いたしました2026年3月期通期の連結業績予想を修正することを決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2026年3月期連結業績予想の修正

(2025年4月1日～2026年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	30,000	1,600	1,600	900	209円90銭
今回発表予想 (B)	30,000	1,600	1,250	1,200	279円71銭
増減額 (B-A)	0	0	△350	+300	+69円81銭
増減率 (%)	—	—	△21.9	+33.3	—
(ご参考)前期実績(2025年3月期)	25,966	1,479	1,376	427	99円75銭

2. 2026年3月期連結業績予想の修正理由

(1) 経常利益

持分法適用関連会社である Suido Kiko Middle East 社 (以下、SKME 社) の株式追加取得 (以下、本株式追加取得) に伴い、持分法による投資損失として3億50百万円を営業外費用として計上する見込みとなったことから、予想数値を修正いたします。本株式追加取得の詳細につきましては、2025年7月24日付で公表の「持分法適用関連会社の追加株式取得 (子会社化) 及び関連する営業外費用計上について」をご高覧願います。

(2) 親会社株主に帰属する当期純利益

本株式追加取得完了後において、引当済みの SKME 社向け貸付金等について債権放棄を行い課税所得が減少する見込みのため法人税、住民税及び事業税が4億円減少すること、及び債権放棄による繰越欠損発生に伴い1億90百万円の繰延税金資産の計上を行うことなどから、予想数値を修正いたします。

3. SKME 子会社化に伴う連結決算への影響について

(1) 連結決算への影響について

当社は、2026年3月期におきまして、SKME社を子会社化する予定としております。2026年3月期連結決算への影響につきましては、本株式追加取得並びに同社の直近業績見通しを考慮し、「2. 2026年3月期連結業績予想の修正理由」に記載の通りとなる見通しです。なお、本株式追加取得に関する詳細につきましては、2025年7月24日付で公表の「持分法適用関連会社の追加株式取得（子会社化）及び関連する営業外費用計上について」に記載の通りとなります。

(2) SKME社の状況と今後の見通しについて

SKME社につきましては、本株式追加取得を通じた意思決定の迅速化によりリスク最小化を図るとともに、手持契約工事の最終引き渡し並びに工事代金の回収を行った後に会社清算を行う予定としております。なお、詳細につきましては、2025年7月24日付で公表の「持分法適用関連会社の追加株式取得（子会社化）及び関連する営業外費用計上について」に記載の通りとなります。

以上